

BOUSAI

ふり返りレポート

東中野防災アンケート

report

『おかのうえ防災訓練』

- 平成31年2月17日(日)に開催しました
おかのうえ公園(中野区東中野5-27-5
東中野区民活動センター)
- 主催
東四防災会、東五小滝防災会
- 協力
中野区、中野消防署、日赤奉仕団東中野分団、
中野消防団第六分団、とちまるランド
朝日新聞社、株式会社光栄、レンゴー株式会社



参加者約180名
子育て世代、外国人ファミリーなどの参加も多数。
地域の防災に関心の高い高齢者の参加も多く見られました。

水や食料の
備蓄をしていますか?
yes
60%

近所に
助けてくれる
友だちはいますか?
yes
65%

地域の避難所は
どこにあるか
知っていますか?
yes
88%

家具の転倒防止
対策をしていますか?
yes
42%



2 災害写真展

report

朝日新聞社さんから借用した災害
写真パネル35点を展示。
昨年の大災害の記憶も新しい
ことから、来場者の多くが写真パネル
の前で足を止め、幼児から高齢者まで
世代を超えて、深く見入っていたのが
印象的でした。

今後なくてはならないと思う 防災対策は何ですか?

「家族の落ち合う場所の確認」 「友だちをふやす」

「水や食料品を最低3日分準備しておく」

「健康でいること」 「備蓄品の期限の確認」

「家具で落ちてきそうな物を知っておく」

「福島の実験からすると、
トイレの問題はととても重要！」

3 report

防災体験



起震車による揺れ体験



スタンドパイプ消火訓練



煙ハウス体験



豚汁と
湯せんで作るご飯



炊き出し体験



防災おやつクッキング



じゃがりこ
ポテトサラダ!

report

防災展示

東日本大震災では長引く避難所生活で
エコノミクス症候群などの健康被害
が問題化しました。

日本の避難所で多く見られる
「雑魚寝状態」を解決すべく、ダンボール
ベッドの導入が見直されています。



頑丈なので安心

段ボールベッド



あったかい
感じがする～

簡易トイレ



段ボール間仕切り



new 新連載

防災コラム

第一回

防災を身近に

みなさん、はじめまして。東中野5丁目小滝防災会のハタケヤマです。
このたび約半年にわたる研修を終え、中野区防災リーダーとしても
活動することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて今年は年始から熊本県和水町で、2月には北海道厚真町でと、
ともに震度6弱を観測する大きな地震が発生しました。先日は、政府
の地震調査委員会が、今後30年間にM7~8の大地震の発生確率の
予測(*1)を発表し、関東地方に住む私たちが、次の地震の備えが必
要だということが示されました。

このコラムでは次回から、日々の生活に取り入れたい防災のママ知
識をお知らせします。東日本大震災の発生から8年が過ぎた現在は、大
きな揺れの記憶や不便だった生活の記憶も忘れがち。「天災は忘れた
頃にやってくる」という警句を頭の片隅に置いて、防災意識を高めてい
きたいものですね。

予告

第二回(6月号)

自宅で防災(家具の転倒防止、停電・断水時の対処法)

第三回(8月号)

買い物で防災(備蓄方法、ローリングストックのしかた)

第四回(10月号)

家族で防災(安否確認の方法、避難場所の確認など)

第五回(12月号)

地域で防災(避難所での過ごし方、共助について)

*1 政府 地震調査研究推進本部 地震調査委員会「日本海溝沿いの
地震活動の長期評価」(平成31年2月26日発表)

2年前より東中野5丁目在住。
宮城県気仙沼市出身。
東日本大震災当時は実家が
地域の避難所となり、その運営
補助も経験。
防災士、中野区防災リーダー、
東京消防庁災害支援ボランティア。

ライターのハタケヤマさん

